

平成29年 第6回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

平成29年 第6回宮崎市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成29年5月24日(水) 13:40～15:30

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 【教育長・教育委員】
二見教育長、畠山委員、江草委員、柳田委員

【事務局】

小泉教育局長
(企画総務課) 本村課長、山本補佐、鍋島主幹、久保係長、
佐藤主査、田中主査、黒田主任主事
(学校施設課) 佐土課長、大住補佐
(学校教育課) 松竹課長、田口補佐、黒木補佐
(教育情報研修センター) 荒武所長、平山次長
(生涯学習課) 染矢課長、矢野補佐
(保健給食課) 横山課長、和田補佐
(文化財課) 羽木本課長、小窪補佐

4 議 案

番 号	件 名	説 明 者
議案第10号	宮崎市特別支援教育就学相談委員会委員の委嘱について	学校教育課長
議案第11号	宮崎市学校関係者評価委員の委嘱について	学校教育課長
議案第12号	宮崎市社会教育委員の委嘱について	生涯学習課長
議案第13号	宮崎市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について	生涯学習課長
議案第14号	宮崎市青少年指導委員の委嘱について	生涯学習課長
議案第15号	平成29年度一般会計補正予算案の原案について	教育局長 学校教育課長

5 報 告

番 号	件 名	説 明 者
報告第25号	その他の事件の報告について	学校教育課長
報告第26号	臨時代理の報告について	学校教育課長

二見教育長	<p>それでは定刻になりましたので、ただ今から、第6回教育委員会定例会を開会いたします。本日は松野代表教育委員が東京都で開催される全国市町村教育委員会連合会定期総会にご出席のため、欠席でございます。本日の傍聴者はございません。</p> <p>会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私二見と、畠山委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	(異議なし)
二見教育長	<p>次に、会次第「3 行事報告等」に入ります。</p> <p>資料1ページをお開きください。「3 行事報告等(1)教育長報告」でございます。2ページの資料1-2をご覧ください。5月17日(水)から19日(金)に奈良市で行われた「平成29年度全国都市教育長協議会第2回常任理事会・理事会合同会議、第69回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会奈良大会」について、報告いたします。概要にありますとおり、常任理事会・理事会が定期総会、研究大会に先だつてございました。その後、定期総会並びに研究大会奈良大会がございました。テーマは、資料に記載のある「一人一人の可能性を最大限に伸ばす、次世代の学校・地域の有り方」でございます。802ある市区から構成される会であり、約555名が集まったということで、かなり大きな大会になりました。直接、文部科学省の講話も聞くことができるということで、出席する回数としては、年に1回であります。大変楽しみな会でございます。私は、学校教育の部会に参加させていただきました。不登校対策の発表があり、どちらの市も、具体的な対応を迫られている状況であります。私たちの市でも、取り入れることができることがたくさんございましたので、事業化できるものがあればと思い、参加させていただきました。市といっても、60万人を超える市から、2万人を切るか切らないかという市まで様々でございます。なかなか共通の土俵ができていくと思いますが、子どものために、というテーマが私たちをつないでいると思います。参加をします。以上であります。何か質問はございませんでしょうか。</p>
委員	なし。
二見教育長	<p>次に、「(2)委員報告」でございますが、今回報告はございません。次回の教育委員会定例会にて、松野代表教育委員から全国市町村教育委員会連合会定期総会について、ご報告いただきます。次に、「(3)教育局長報告」でございますが、今回報告はございません。次に、1ページの「(4)各課行事報告等」でございます。5月13日にありました「宮崎市PTA協議会定期総会」について、事務局から説明をお願いします。</p>
染矢生涯学習課長	<p>報告させていただきます。</p> <p>日時は、5月13日(土)午後3時から、場所は、MRTMiccダイヤモンドホールで開催されました。毎年、この時期の開催でございます。開会にあたりPTA協議会の児玉会長の挨拶、その後、来賓として、市長の祝辞がありました。教育委員会の出席者は、教育長、教育局長、企画総務課長、学校教育課長、教育情報研修センター所長、保健給食課長、文化財課長、生涯学習課でございます。総会の議事につきまして、平成28年度の事業報告、決算報告、会計監査報告、平成29年度役員改選、平成29年度の活動方針、事業計画、予算の提案があり、すべて承認されました。なお、新任の会長は、</p>

	<p>昨年度副会長をされておりました、尾崎由有子氏でございます。また、議事終了後に、マリンボックス法律事務所弁護士の山崎真一郎氏による、「PTA 活動における個人情報取扱」に関する講演がありました。そして、総会終了後には、懇親会も開催されました。以上でございます。</p>
二見教育長	<p>ただいまの報告に対して、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>なし。</p>
二見教育長	<p>ないようですので、「4 議事」に入らせていただきます。本日は、議案が6件、報告が2件となっております。当日配付議案一覧をご覧ください。それでは、議案第10号「宮崎市特別支援教育就学相談委員会委員の委嘱について」、議案第11号「宮崎市学校関係者評価委員の委嘱について」、一括して事務局から説明をお願いします。</p>
松竹学校教育課長	<p>資料4ページ、議案第10号「宮崎市特別支援教育就学相談委員会委員の委嘱について」でございます。宮崎市特別支援教育就学相談委員会は、幼児及び児童生徒が、就学先の選択を行う際に、就学相談及び、支援を行うために、設置をしているものであります。本議案は、宮崎市特別支援教育就学相談委員会条例第3条の規定により、議案第10号別紙、5ページに掲げます、20名に対し、委員を委嘱することを、お諮りするものでございます。今回は、平成29年度、平成30年度の委員20名を、委嘱するものです。そのうち継続が13名、女性委員の割合が75%となっております。任期につきましては、平成29年6月1日から、平成31年5月31日までの2年間となっております。説明は以上でございます。</p> <p>続きまして、議案第11号「宮崎市学校関係者評価委員の委嘱について」、資料6ページにて、ご説明いたします。学校関係者評価委員は、地域に信頼される、開かれた学校作りを推進するために、中学校区を単位とし、校長が推薦した保護者、地域住民が、学校の自己評価に対し評価を行うことで、学校運営の現状と課題について共通理解を持ち、解決に向け、建設的な共同作業を行うことを目的として設置しているものであります。本議案は、宮崎市学校関係者評価委員会設置要綱第3条の規定に基づき、議案第11号別紙に掲げます、195名を委員に委嘱することを、お諮りするものであります。学校関係者評価委員の任期につきましては、平成29年6月1日から平成30年5月31日でございます。今回、新たに委員に就任される方は53名、女性委員の割合につきましては、34.4%となっております。説明は以上でございます。</p>
二見教育長	<p>ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>なし。</p>
二見教育長	<p>ないようですので、議案第10号「宮崎市特別支援教育就学相談委員会委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
二見教育長	<p>続いて、議案第11号「宮崎市学校関係者評価委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
二見教育長	<p>次に、議案第12号「宮崎市社会教育委員の委嘱について」、議案第13号「宮崎市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について」、議案第14号「宮崎市青少年指導委員の委嘱について」、一</p>

	括して事務局から説明をお願いします。
染矢生涯学習課長	<p>教育長からありましたとおり、生涯学習課所管の議案は、議案第12号から議案第14号までの3件でございます。いずれも委員の委嘱についてでございますが、選任手続きに時間を要したことから、名簿につきましては、別紙で当日配布しております。</p> <p>それでは、資料10ページをご覧ください。議案第12号「宮崎市社会教育委員の委嘱について」でございます。社会教育委員は、社会教育に関する諸計画の企画立案や、教育委員会の諮問に対する意見具申、そのための研究調査などの役割を担っていただいております。現在の委員が、5月31日をもって任期満了となりますことから、宮崎市社会教育委員条例第2条の規定により、議案第12号の別紙のとおり、16名の方を委嘱するものでございます。16名のうち、新任の委員は6名でございます。また、女性委員は、16名中9名で、女性委員の割合は56.3%となります。任期につきましては、平成29年6月1日から平成31年5月31日までの2年間でございます。</p> <p>次に、資料12ページをご覧ください。議案第13号「宮崎市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について」でございます。宮崎市青少年育成センター運営協議会は、青少年育成センターの運営に関し、必要な事項を協議していただく機関でございますが、現在の委員が、前議案同様、5月31日をもって任期満了となりますことから、宮崎市青少年育成センター条例第5条及び、宮崎市青少年育成センター条例施行規則第8条の規定により、議案第13号の別紙のとおり、14名のうち、13名の方を委嘱するものでございます。残り1名につきましては、委員就任の内諾は得ておりますが、団体の総会で正式に承認されることが必要ですので、1名につきましては、次回委員会で報告させていただきたいと思っております。なお、13名の委員のうち、7名の方が新任でございます。また、女性委員は6名でございます。女性委員の割合は、46.2%となります。残り1名の方も女性の予定ですので、女性委員の割合は、50%になる予定でございます。なお、任期につきましては、平成29年6月1日から平成31年5月31日までの2年間でございます。</p> <p>次に、資料14ページをご覧ください。議案第14号「宮崎市青少年指導委員の委嘱について」でございます。青少年指導委員は、市内の中学校区を単位として、教職員や、中学校PTA会員などの皆様を選出いただき、1カ月に3回程度、繁華街や問題行動の発生の恐れがある場所を中心に、巡回指導等を行っていただいております。本議案も、先ほどの議案同様、5月31日をもって委員の任期が満了となりますことから、宮崎市青少年育成センター条例第4条、宮崎市青少年育成センター条例施行規則第4条、宮崎市青少年指導委員に関する要綱第3条の規定により、議案第14号別紙のとおり、183名の方を委嘱するものでございます。委員の定数につきましては185名でございますが、加納地区に2名の欠員がございまして、183名となっております。183名のうち、新規の委員は51名でございます。また、女性委員は183名中57名で、女性委員の割合は、31.1%となります。女性委員の割合が、他の委員と異なり少ない理由ですが、委員の業務が、午後や夜間の街頭指導活動が中心となりますことから、どうしても、各地区青少年育成協議会からの、女性委員の推薦が少ないといったところです。</p>

	任期につきましては、平成29年6月1日から平成31年5月31日までの2年間でございます。
二見教育長	3つの議案、それぞれ委員の推薦でございますが、ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。
畠山委員	委嘱についての質問では無いのですが、青少年指導委員の方々には月3回巡回されるということでしたが、毎月決められた日付で、決められた腕章をされ、指導員だと分かるようなかたちで巡回をされているのでしょうか。
染矢生涯学習課長	蛍光色のベストを着用したり、帽子をかぶったり、中には腕章も付けてございます。目立つような格好で巡回をしています。月に3回程度と申しあげましたが、全体としては、月に3回程度ですが、地区の中ではそれぞれ個別に活動をされていますので、1年を通して、活動の回数は多いと思います。地区によって、活動はそれぞれ異なります。
二見教育長	これだけの多くの方々に委員をお願いしており、大きな組織であります。皆さん、ボランティアですが良く活動していただいていると思います。それでは、議案第12号「宮崎市社会教育委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。
委員	異議なし。
二見教育長	続いて、議案第13号「宮崎市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。
委員	異議なし。
二見教育長	続いて、議案第14号「宮崎市青少年指導委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。
委員	異議なし。
二見教育長	続きます、議案第15号「平成29年度一般会計補正予算案の原案について」でございます。こちらの資料は、本日配付でございます。議案第15号「平成29年度一般会計補正予算案の原案について」事務局から説明をお願いします。
小泉教育局長	予算については、毎回、教育委員会にお諮りしたうえで、市議会に提出する段取りとなっております。それでは、議案第15号「平成29年度一般会計補正予算案の原案」につきまして、資料を使ってご説明いたしますので、議案第15号別紙1をご覧ください。上の表、歳入についてですが、60款 県支出金、15項 県補助金、45目 教育費県補助金として500千円を計上しており、内訳は「指定研究費補助金」に関するものでございます。続きます、下の表、歳出についてですが、55款 教育費、10項 教育総務費、15目 事務局費として、500千円を「地域に貢献できる環境教育推進事業」として計上しております。概要については以上でございます。それでは、事業の詳細につきましては、学校教育課長から説明させます。
松竹学校教育課長	それでは、別紙2をご覧ください。「地域に貢献できる環境教育推進事業」について説明いたします。本事業は、県が実施する新規事業であり、予算は全額、県からの補助金となります。希望する学校の中から、「環境教育の推進校」を指定します。地域の資源や、人材を活用した環境学習や、その学習を活かした地域貢献活動を展開することによって、環境問題に対する関心を高めるとともに、環境教育の視点で、自ら考え、行動できる児童生徒を育成することが目的であります。指定校に決定しました大塚中学校では、具体的な

	活動としまして、各学級や生徒会による日常的な取組や、体験活動の設定、地域行事への参加、ホームページによる情報発信等を計画しております。その活動に伴う消耗品費、バス代、講師謝金等の経費を、予算の範囲内で補助するものでございます。指定校の決定通知が本年度に入ってからでありましたことから、当初予算ではなく、6月補正予算として要求するものであります。説明は、以上でございます。
二見教育長	ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。
柳田委員	全体の予算が50万円とありますが、小・中学校から6校、県立学校から2校選出とあります。この50万円というのは、小・中学校6校の予算ということでしょうか。県立高校は、また別に予算があるということでしょうか。
松竹学校教育課長	それぞれ1校当たりの予算を、県は50万円としています。つまり、県は小・中学校では6校分の予算を組んでいます。そのため、本市では指定校が大塚中学校1校ですので、大塚中学校にて、50万円の予算の上限となります。
柳田委員	市内の小・中学校からは大塚中学校のみで、他の小・中学校からは申し込みは無かったということでしょうか。
松竹学校教育課長	はい。
	それでは、議案第15号「平成29年度一般会計補正予算案の原案について」、ご承認いただけますでしょうか。
委員	異議なし。
二見教育長	以上で、議案は承認されました。次に、報告第25号の「その他の事件の報告について」、報告第26号「臨時代理の報告について」でございますが、これにつきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思っておりますが、いかがでしょうか。
委員	異議なし。
二見教育長	それでは、ただいまより、非公開といたします。
	それでは、ここで非公開を解除いたします。 次に、「5 その他」に移らせていただきます。 委員の皆さまから、情報提供等がありましたら、お願いいたします。
委員	なし。
二見教育長	他にご質問はございませんか。
委員	なし。
二見教育長	ないようでしたら、「6 次回委員会の決定」について、事務局から説明をお願いします。
本村企画総務課長	次回定例会は、平成29年6月26日(月)午後1時40分から、教育委員会室で開催することをご提案いたします。
二見教育長	提案のありました日時で、次回定例会を開催してよろしいでしょうか。
委員	はい。
二見教育長	続きまして、「7 行事予定」について、事務局から説明をお願いします。
本村企画総務課長	(説 明)
二見教育長	以上をもちまして、第6回定例会を終了させていただきます。